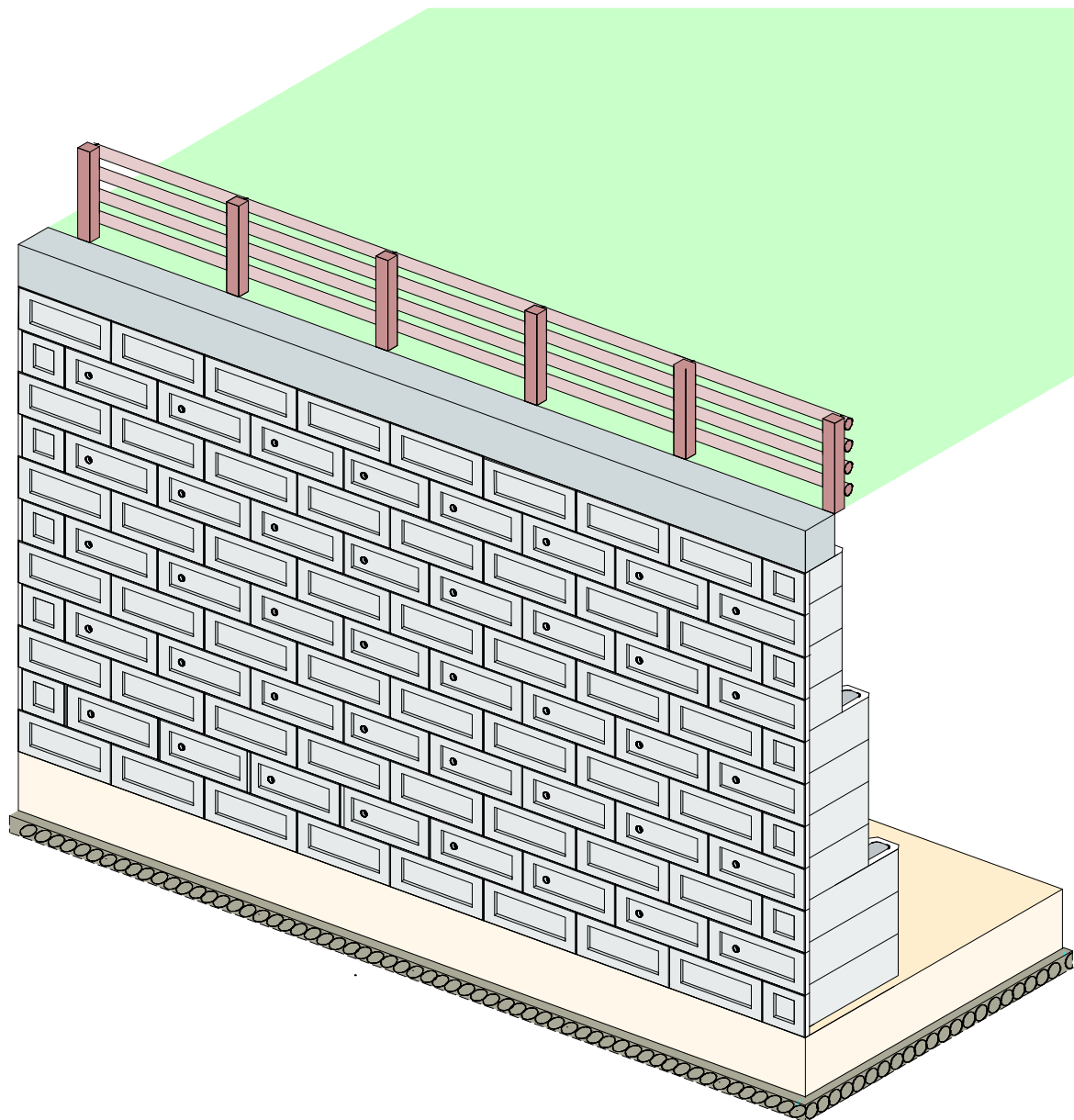


プレキャストブロック式RC擁壁 ゴールコン

- ・鉛直高さ10mまで可能。（宅造の場合は最大9mまで）
- ・垂直積みで土地を有効利用。
- ・半径6mの曲線部の施工も可能。
- ・部材が軽量の為、狭い場所でも施工可能。
- ・現場に応じてL型、逆T型を選択可能。



プレキャストブロック式RC擁壁 ゴールコン

宅造法大臣認定取得擁壁

・宅地造成等規制法施行令第14条における大臣認定取得により、鉄筋コンクリート擁壁と同等の性能が認められました。

・認定断面の中から現場にあった条件を選定でき、宅地用擁壁として9mまで施工が可能です。

- 見付け高さ H=1.0m~H=9.43m

認定断面数：560断面

壁面傾斜（1：0.02）	330断面
壁面垂直（H=5.00mまで）	230断面



建設技術審査証明取得

・ゴールコンが建設技術審査証明を取得したことで、土木の分野でも性能が認められました。

建技審証 第0204号 一財) 土木技術センター

審査証明の結果

- 鉛直高さが10mを超えない範囲において、現場打ち鉄筋コンクリート擁壁と同等の構造性能を有する。
- 現場打ち鉄筋コンクリート擁壁に比べ工期を短縮できる。
- 水平方向に壁面の角度を変化させることが可能であり、曲率半径6mの曲線部も対応可能である。
- 壁面に模様と着色を施すことが可能である。

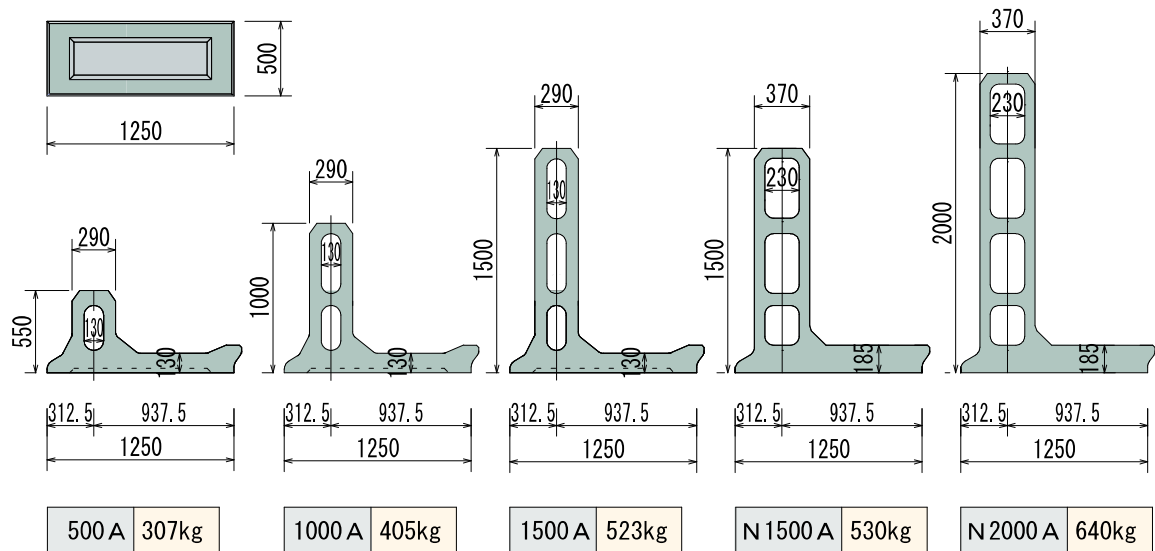
東日本大震災における耐震性

平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、ズレ等の問題が発生した擁壁もある中、ゴールコン擁壁を採用頂いた現場を調査した所、すべて健全でした。

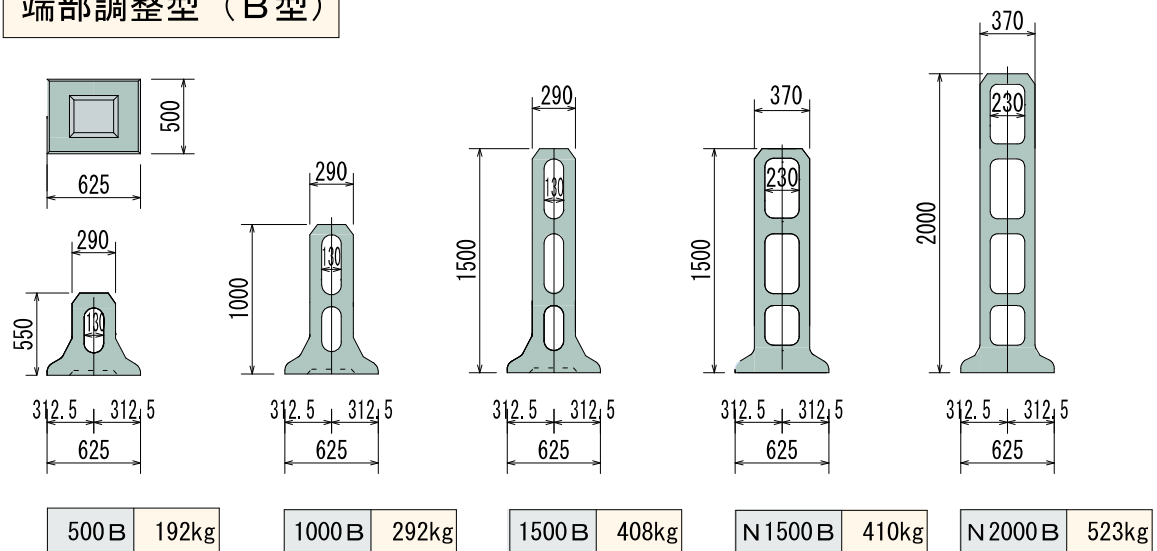
プレキャストブロック式RC擁壁 ゴールコン

規格寸法

基本型 (A型)

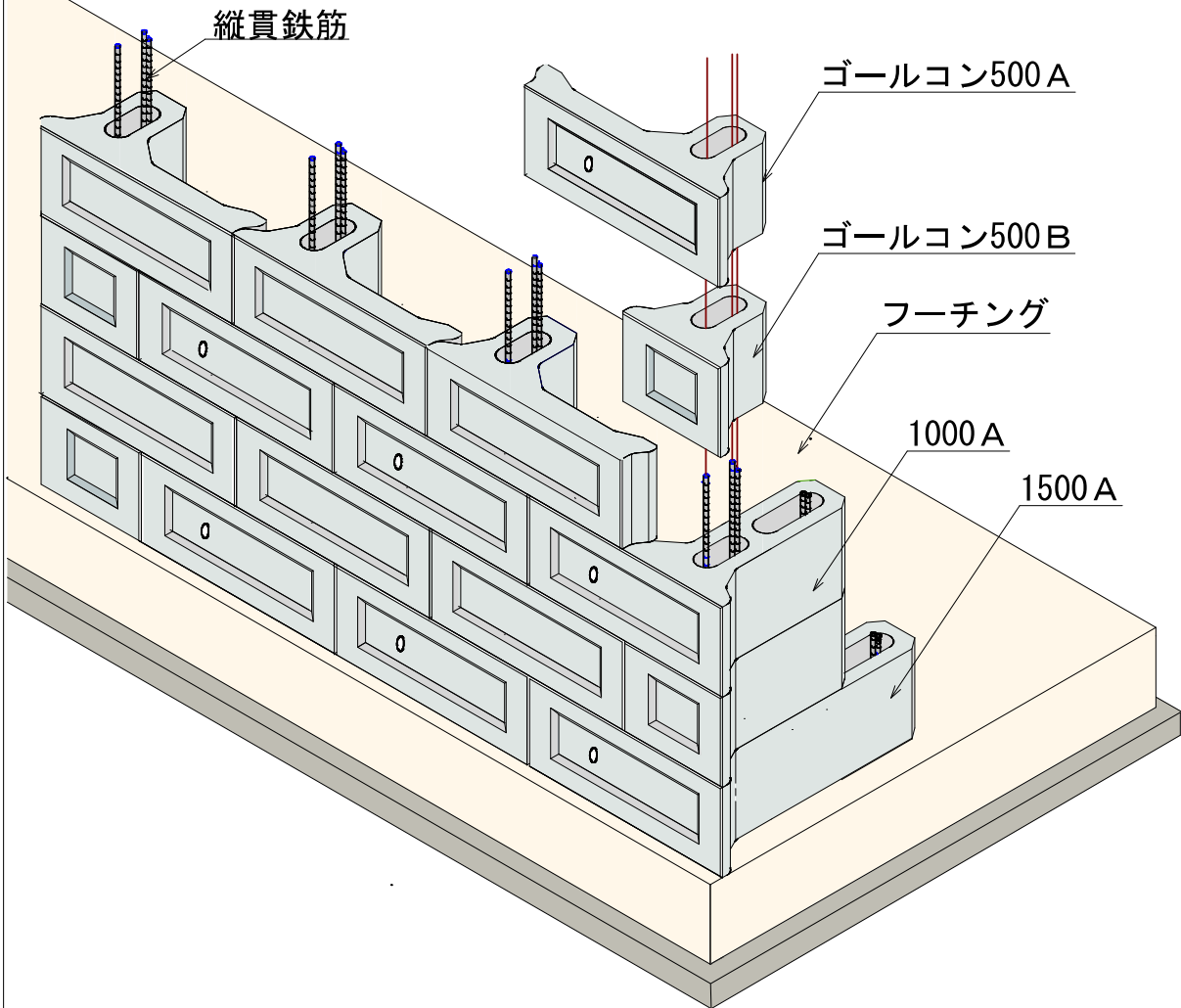
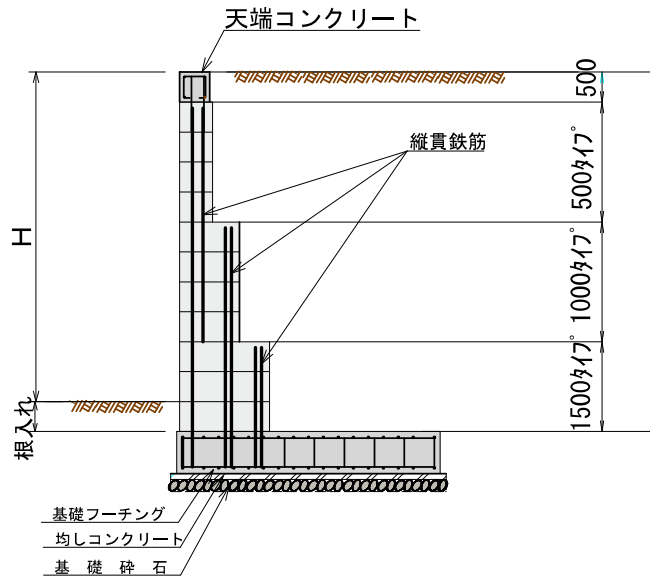


端部調整型 (B型)



プレキャストブロック式RC擁壁 ゴールコン

標準断面図



プレキャストブロック式RC擁壁 ゴールコン

施工手順

①基礎鉄筋



②基礎コンクリート



③据付



④中詰めコンクリート打設



⑤天端コンクリート打設

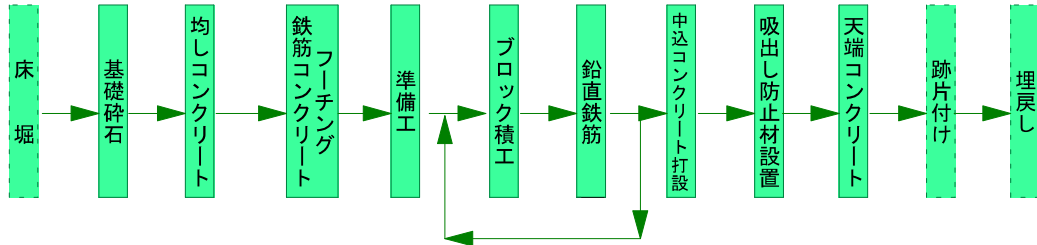


⑥完成

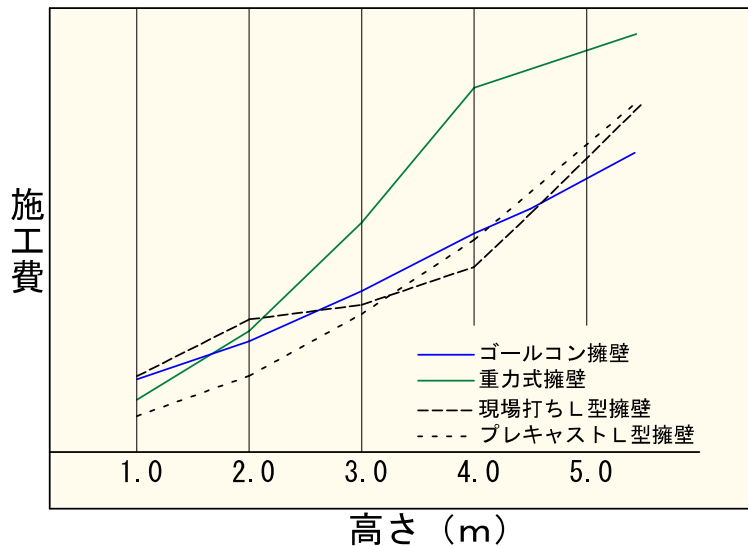


プレキャストブロック式RC擁壁 ゴールコン

標準施工フロー



他工法との施工費比較



(例) 現場打との比較

比較数量・工期			施工歩掛表					
	ゴールコン	RC逆T擁壁	名称	500型	1000型	1500型	N1500型	N2000型
現場打ち コンクリート	123.0 (m ³)	229.0 (m ³)	世話役	2.4	2.8	2.8	2.8	3.3
型枠	55.0 (m ²)	270.6 (m ²)	ブロック工	4.0	4.6	4.6	4.6	5.5
鉄筋	11.3 (t)	20.2 (t)	特殊作業員	2.4	2.8	2.8	2.8	3.3
足場	106.0 (掛m ²)	212.0 (掛m ²)	普通作業員	6.1	7.0	7.0	7.0	8.4
ゴールコン	162.0 (個)	-	(人/100m ² 回り)					
工期	22日	30日						
	割合 70%	割合 100%						
壁高さ10m、延長10.652m								